平成１４年度　第１２回建築作品　優秀賞　高田建築設計事務所（長岡市）

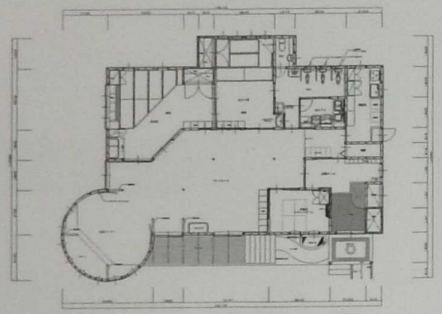
ふくちゃん保育園

少子高齢化は社会の大きな流れである。医療福祉の要の施設で働く人たちが安心して子どもを生み、育てることが出来る仕組みづくりは結果として医療福祉の質を高める事になる、いや、少なくてもそのように役立って欲しいと願う。「ふくちゃん保育園」のその使命は重い。ネーミングからハードまで優しいものであって欲しい、コンセプトはこの一点である。

建築の表情を決める二代要素は窓と屋根だといわれている。屋根が空を切りフォルムを決める大きな要因であるのに対して、窓は外と内をつなぐ装置であり、外の景色を切り取るフレームの役割を担っている。

「ふくちゃん保育園」は窓がテーマである。３才未満児だけの託児所機能を持つ小さな保育園、小さな生命を育む大切な居場所作りでもある。お母さんの体内で生命を宿したときの最初の窓はおへそ、その延長線上で考えたとき、決して窓は規格化された、しかも平面的でうすっぺらであってはいけないという衝動にかられてしまう。「ふくちゃん保育園」はネーミングのように笑顔である、窓は目であり、鼻であり口でもある、その組み合わせが笑顔をつくり、しっかりと外と内をつなぐ機能を持っている。

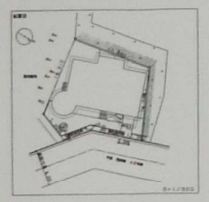
様々な仕組みがたくさんの要素によって成り立っている、インテグレートされた一つ一つの社会整備はまだまだ始まったばかりかもしれない。



ふくちゃん保育園平面図　S=1/100

工事概要	
建名称	ふくちゃん保育園新築工事
建築地住居表示	長岡市宮内字東小川原79　宮川東
用途地域	準防火
主要用途	保育所（託児所）
構造種別	木造　平屋建
敷地面積	7,554㎡　　建築面積　1,647㎡

法規チェック	中高層ｽﾋﾟﾝ	商業地ｽﾋﾟﾝ	都計
敷地面積	2017.0㎡		2017.0㎡
建築面積	1647.0㎡	1647.0㎡	1647.0㎡
延床面積	1647.0㎡	1647.0㎡	1647.0㎡
建蔽率	40%以下 2017.0×0.60=1210.2㎡ > 1647.0㎡		
容積率	200%以下 2017.0×2.00=4034.0㎡ > 1647.0㎡		



配置図　S=1/300

ふくちゃんには、ロケットがついています。
建築は、ロケットに乗って旅行をしている間に、いろいろなお話を先生から聞かせてもらえます。

ふくちゃんは遠から見ると、宇宙船や星のキャラクターに見えたりします。
窓や目があるようで、とても気に入っています。後ろに行ってみたらやっぱり宇宙船の後ろみたいでした。
結、建築はふくちゃんに乗って出発していたのでした。

ロケット部はステージになるだけではなく、まあるくカーテンを閉じるとお話コーナーができます。
楽しいお話やこわいお話で想像力がとても豊かになります。
小窓を覗くと遠くの山々が見えます。まるでロケットの窓からのぞいたように・・・

宇宙ロケットふくちゃん号のゆです。天井にお星様がいっぱい、見えます。壁にはお月様が出ています。
そして向こうのやさしい曲線がステージにかかっています。

上の窓はお母さんの窓、下の窓は小さな子供の窓。事務室ごしにプレイルームが見えます

ふくちゃん保育園物語

ふくちゃん

初めに名前がありました。福祉施設の"ふく"です
ふくちゃん は一つの建造物に集まった人達のなかで、
おのあさんの働いている場、子供達の集こで活躍です
ふくちゃんは、０才から３才までの子供達が集まる空間です
ふくちゃんのなかで、お友達と遊びます
ふくちゃんのなかで、いっしょにご飯を食べます
ふくちゃんのなかで、絵本読みの部屋を読んでもらったりします
ふくちゃんのなかで、お昼寝をします
ふくちゃんのなかで、おひさまの光は差し込むのを待っています
ふくちゃんのなかで、お友達と喧嘩の問題が起きます
そしていつか、お母さんと一緒に子供達は巣立って行きます
多くの子供達は、ふくちゃんのことを赤ちゃんハッキリと憶えていません
それは、とてもかわいい時のことだからです
けれども、ふくちゃんはちっとも寂しくありません
ふくちゃんのことを忘れていまうう子供達たちなにことを知っているからです
ふくちゃんは、そのことをとても嬉しく思っています

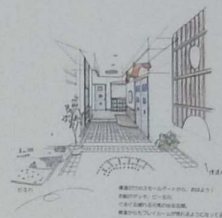
ごっこ遊び

子供達の「ごっこ遊び」は、どんどん変っていきます
そして、「ごっこ遊び」について書かれた文章を読むことの興味も無くなったように感じます。
「ごっこ遊び」はなくなったのでしょうか？
いいえ、そのようなことはないようです
テレビゲームをしめめる遊ぶ子でかもしれませんし、
ゲームができるようになってからちょっとかもしれませんが、
子供達は空想をひろげて、想像力を考えています
それは、キャラクターのあるおもちゃから高度ハイテクにいたるまで、
いろんなものをまっさく別なものに変身させてくりひろげられるのです
そこで、ふくちゃんの中に「ごっこ」の場をなってくれたらと、
ちょっとだけ仕掛けを入れてみました。
大人が用意したものではなく、用意した思いにまったく別な遊びになるのでしょうが、そのようになればなるほどたくましく、はばたきましい子供達ではありませんか
そして本当の物語は、子供達がふくちゃんに出会ったときから始まるはずです

プレイルームから覗ふく窓の向つ世界

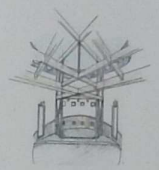
建築は、おひさまが南面するように、東西でのびています。
おひさまの南面のふくちゃんは、とてもたくさん窓等の工夫をしています。
とても大切で、みんなの日光を浴びる事等しているからです。
北の方、建築は、ふくちゃんの不利な事を防ぐ為の仕掛をしています。

ふくちゃんの正面アプローチ部分には、
建築は前に乗って旅・建築に出ます。
建築の前には浮き輪もあるし、小鳥も住めるようになっています。



建築だけのスモールブートから、おはよう！お船のデッキ、ビー玉山、
くるくる廻れる元気の出る玄関、建築からもプレイルームが見れるようになってるよ！

木漏れ日のあるプレイルーム、ハイサイドライトから緑の植を通して自然光の光が降りてきます。
（リーフティスプレイは、ジャングル、さくら、ちょうこ、ふじ…）
春夏秋冬の中にふくちゃんが乗って旅をしています。
そうこの船！
建築は、おひさまとの太陽運動をしまって、ジャングルの中で遊んでの・・・



ロケット部はステージになるだけではなく、
まあるくカーテンを閉じるとお話コーナーができます。
楽しいお話やこわいお話で想像力がとても豊かになります。
小窓を覗くと遠くの山々が見えます。まるでロケットの窓からのぞいたように・・・

ふくちゃんには、デッキもついています。建築は前に乗って旅・建築に出ます。
建築の前には浮き輪もあるし、小鳥も住めるようになっています。

建築だけのスモールブートから、おはよう！お船のデッキ、ビー玉山、
くるくる廻れる元気の出る玄関、建築からもプレイルームが見れるようになってるよ！

木漏れ日のあるプレイルーム、ハイサイドライトから緑の植を通して自然光の光が降りてきます。
（リーフティスプレイは、ジャングル、さくら、ちょうこ、ふじ…）

建築のお部屋です。とりどりに絵や絵の部屋もあります。